

新潟国際情報大学 2026 年度調査実施 卒業生キャリアアンケート

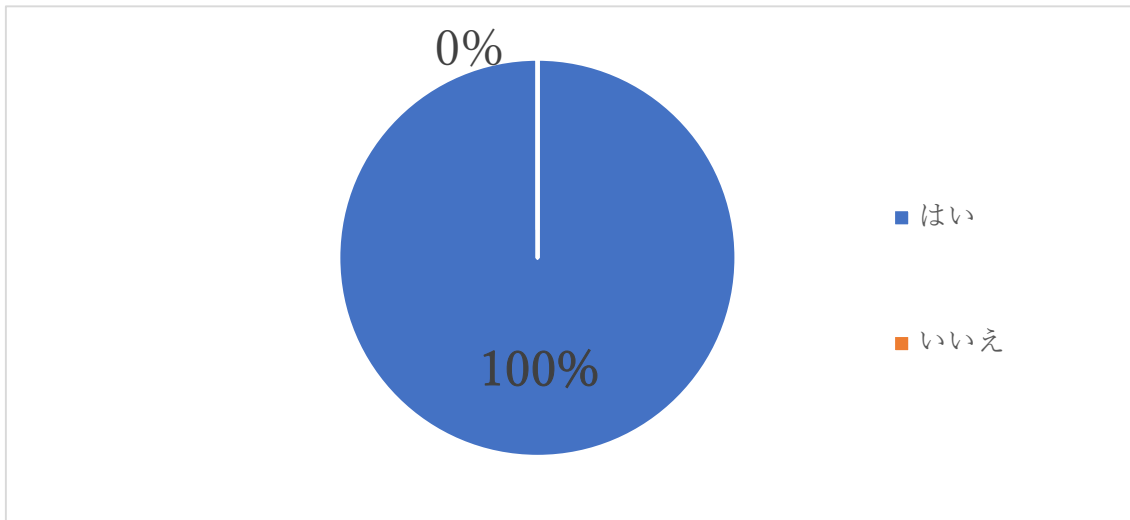
■回 答 期 間: 2026 年 7 月 30 日(木)～8 月 28 日(金)

■アンケート対象者: 295 名(2024 年度卒業生)

■アンケート回答数: 34 名

■回 答 率: 11.5%

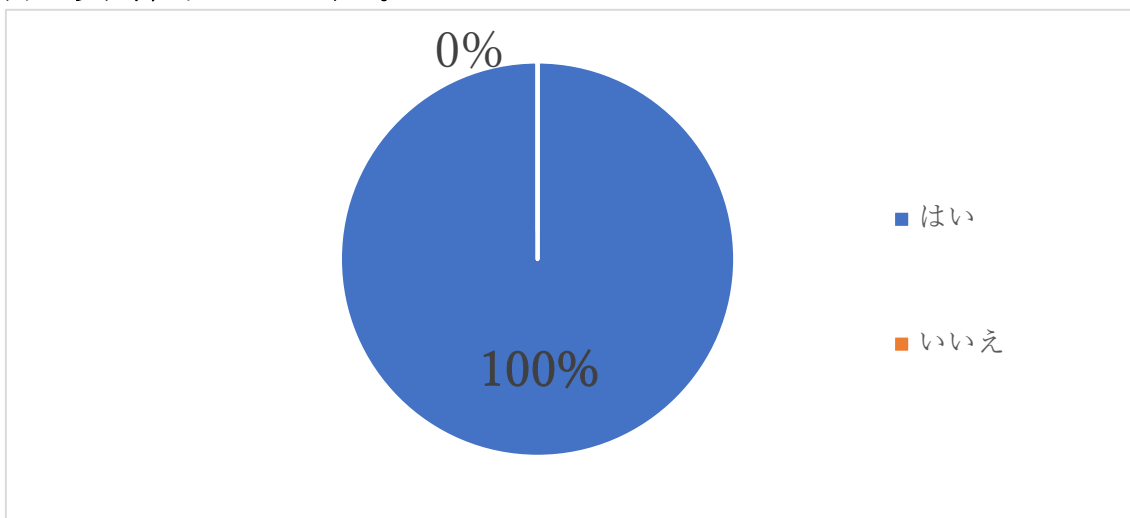
問 1. 個人情報の提供に同意される場合のみ、回答をお願いいたします。



問2. 氏名をフルネームで入力してください。

個人情報のため、省略

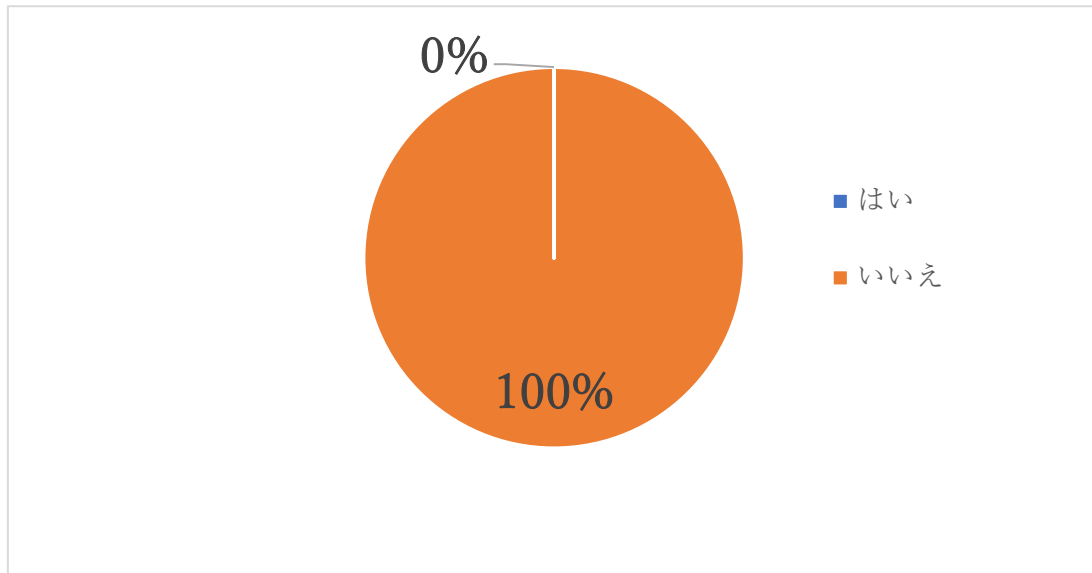
問3. 現在、仕事をしていますか。



問4. 現在の勤務先について入力してください。

個人情報のため、省略

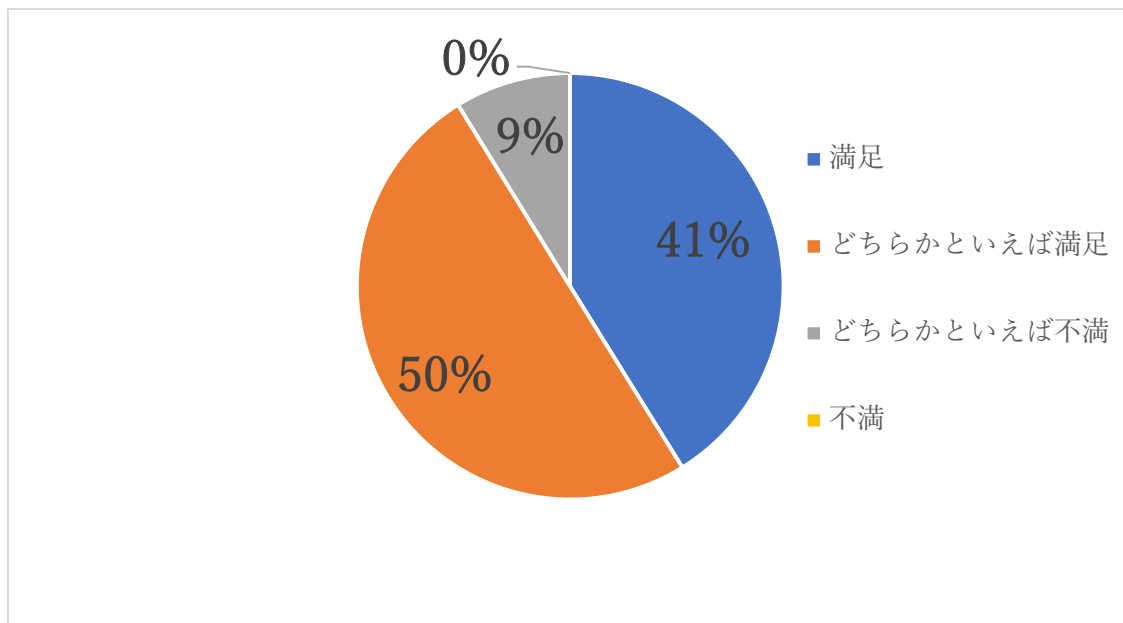
問5. 現在、進学していますか。



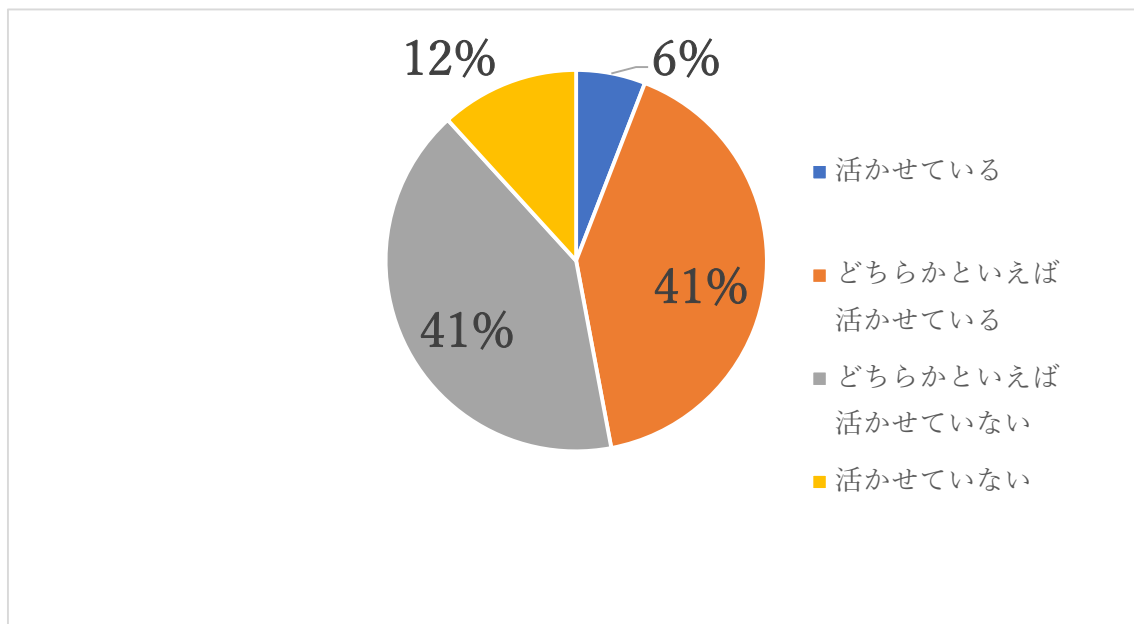
問6. 現在の進学先について入力してください。

該当者なし

問7. 就職先若しくは進学先に満足していますか。



問8. 現在、在学時の学修は活かしていますか。



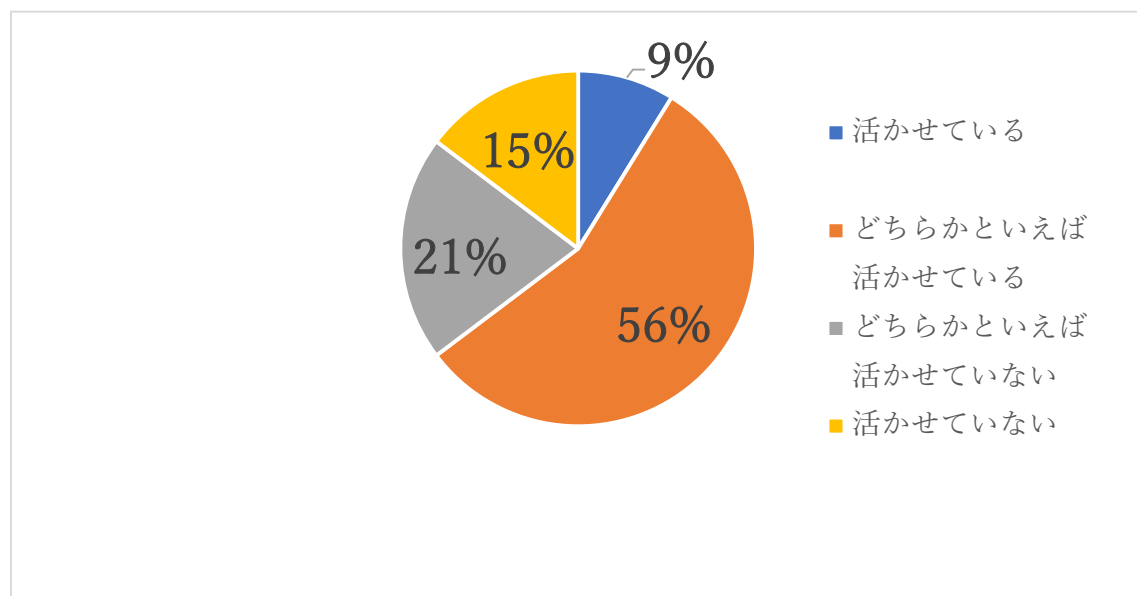
問9. 在学時の学修は「活かしている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、具体的な科目名や活用内容とその理由を入力してください。

- ・外国人対応
- ・研究のために個人的に調べていた AI 知識や設計思想が活かしています。
- ・ワードやエクセル、パワーポイントの使い方が仕事での QC 活動をまとめる作業において役立っている。
- ・情報処理演習。プログラミングや SQL 文などの初歩的学習内容を行ったことにより実務での慣れが早い気がする。
- ・Excel や Word の基本的な操作が、文書作成の際に役立っています。
- ・資格取得時に当時の講義の知識が出てくることがある。
- ・ゼミでの観光・地域振興に関する学習、国際政治学、観光ボランティア等
- ・CEP:外国人のお客様への対応
- ・MOS 試験授業:実務で活用中。
- ・中国語:語学対応が可能。
- ・ゼミ:発表資料作成。

問 10. 在学時の学修は「どちらからといえば活かせていない」、「活かせていない」と回答の場合、差し支えなければその理由を入力してください。

- ・経営知識は使うときがたまにあるが情報系の知識を活用する場面がないため
- ・自分の学部とは違う業界だから。英語を話す機会はあまりない。
- ・国際学部から金融機関へ、学んだことを活かしているのか分からない
- ・就活時の希望職種や業界が、学修を活かせるものではなかったため。
- ・基板メーカーで営業なので業界の専門知識の基本と社会人としての力が問われるため経営学はそこまで活かせていない
- ・情報系でなかったため、選択による学習や簡単な Word や Excel 等の知識しか得られることができなかったから。
- ・今の仕事と関係ない
- ・語学を学んでいたが、実際に使う場面が多くないため。
- ・特に関係がない部署に配属されたため
- ・建築業なので分野が違う。営業にしてもその知識が必要。工業系。
- ・初歩的すぎる
- ・機械メーカーのため、機械工学的な知識が求められている。国際学部で学んだ語学力は使う機会がない。
- ・英語を話す機会がほとんどないから。
- ・中国語を使う機会がないから
- ・現在の業務では、過去の開発経験や社内での実務経験をもとに進める場面が多く、大学で学んだ内容を活かす機会はあまりありませんでした。

問 11. 現在、在学時のキャリア支援は活かせていますか。



問 12. 在学時のキャリア支援は「活かしている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、
具体的な内容とその理由入力してください。

- ・企業分析する力がついた
- ・面接対策セミナー:面接の流れを体験でき、雰囲気味わうことができた。実際の面接にも活かしたと感じる。
- ・面接練習
- ・履歴書の記載内容の添削や、集団面接により少し気が楽に就活を行えた気がするから。
- ・インターンを夏季休暇の期間に体験できたことで、仕事をするイメージができた。
- ・企業説明会での話を参考に、就活をすすめることができた。
- ・面接対策セミナー:原則全学生対象に実施されており多くの人と比較ができた。
- ・面接対策セミナー
- ・面接対策セミナー:実際の面接を想定して練習でき、実際の面接に生かすことができた。
- ・過去に同じ会社を受けた人の情報が役に立ったから。
- ・就活の授業が自信に繋がったから
- ・面接対策と講座

問 13. 在学時のキャリア支援は「どちらからといえば活かしていない」、「活かしていない」と回答の場合、差し支えなければその理由を入力してください。

- ・様々なサポートをしてもらったが、在学中には納得の行く企業を見つけることができず、結局自分の力で企業を探し、就職したから。
- ・3 年次に大学の推薦枠で就職することを決めたため、キャリア支援が始まる頃にはほぼ就職が決まっていました。
- ・早期選考に応募し、就活を始めてから比較的早めに内定先が決まったため、活用できるタイムングが少なかった。
- ・3 年生の時マイナビで第 1 希望で応募してそのまま内定となったため
- ・転職したから
- ・何をしたか覚えていないため
- ・自分に合っていない。
- ・頼ってないから
- ・就職活動では、面接対策や内定者アンケートが役立ちました。しかし、入社後の実際の働き方や配属先に関する卒業生の情報は少なく、入社後のギャップが大きかったため、活かしていないと感じています。

問 14. 在学生に伝えたいこと(就学・就業の心構えなど)がありましたら入力してください。

- ・色々な企業を受けてみることは、その後に活きるはず！！
 - ・就活の早期化が進み、焦る気持ちも出てくると思いますが、無理のない範囲で自分のペースで頑張ってください。
 - ・私は必要ないと感じた講義には出席せず、やりたい勉強に時間を充てていました。大学の推薦枠で就職したので就活らしいこともあまり行いませんでした。目標を決めて早め早めに行動することと、必要ない努力を避けることが成功への近道です。就業後は誠実に、ひたむきに努力することができれば何も問題はありません。以上です。
 - ・何をしたいかより、何をしたくないかを絞ることが大事だと感じてます。
 - ・興味のない業界でも、やってみると意外と面白いと感じることが多くあります。好きなことややりたい職業のない人は、福利厚生や会社の雰囲気を選ぶという選択肢があっても良いと思います。過度に身構えず、柔軟に就活をしてほしいです。
 - ・1、2年生の間はフルに単位を取得し、ボランティアなどのガクチカを用意した方が後々かなり楽になります。周りは結構何もしていない感じを出してきますが、知らぬ間に努力しているので周りに流されないようにすること。
 - ・頑張ってください
 - ・転職してもいいよって伝えたい
 - ・大学生の期間を楽しみつつ、数年後「働く」ことをイメージしてほしい。自分のペースで就活を進めて行ってほしい。
 - ・就活は3年生から早めに行い、就活での焦りから、就職先を安易に決めないこと。
 - ・金融機関を少しでも考えている方がいたらFP特論、簿記基礎等を真面目にやっておくと本当に役に立つと思う。自分は今それで後悔している。
 - ・妥協しない。これからの人生が決まるので。辞めれば良いと思ってる人、そんな簡単に辞められません。
 - ・早めに行動して、企業の情報を集めることをオススメします。
 - ・就職先は妥協せず納得いくまでこだわった方がいいです。あと、仕事が大変でも人が良ければ頑張れます！
 - ・就職活動では好きなことや挑戦したいことを軸にすることも良いですが、自分が苦手なことや、必ず避けたい職場環境を明確にしておくこと入社後のミスマッチや後悔が少なくなると思います。
- また、比較的大手の企業であっても、研修制度が十分でなかったり、教育が配属部署任せであったりする企業もあります。研修制度を重視して企業を選ぶ場合は、大企業だから大丈夫と思わず、事前に口コミやOB・OG訪問などを通じて実態を確認しておくことをおすすめします。
- ・何事も早め早めの準備が将来の私を楽にします。